



令和5年5月1日

東戸塚らびっと保育園

入園・進級からあっという間に1か月が経ちました。子どもたちも少しづつではありますが保育園での生活に慣れてきています。4月は新しい環境から泣いてしまう子どももいますが当然のことだと思います。お父さん・お母さんから離れて不安や悲しみのある中でも、保育園という場所が安らげる場所であり、お友だちと遊ぶことが楽しいと思ってもらえるよう引き続き見守っていきます。子どもも、もちろんの事ですが、保護者の皆様も新年度で疲れがたまると時期だと思います。無理をせず息抜きをしながら今月も過ごしていきましょう。



- ・外でたくさん身体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ・草花や昆虫などの観察を楽しむ。
- ・気温の変化による体調不良に気をつける。

4月中旬から夏のような陽気で半袖のTシャツでも汗ばむような日が続いたかと思えば、朝晩にかけてまだまだ上着を着なければ肌寒い日もあるなど、一日一日の気温差がとても激しく洋服選びにも困ってしまいます。それでも、冬の寒さはなくなり外で遊ぶには適した季節がやってきたなと改めて感じます。

5月は晴れた日には外に出てたくさん太陽の光を浴び、元気に過ごしていきたいと思います！子どもたちの目線だと大人以上に地面にあるものに気がつきやすく散歩中、足元に咲くタンポポを見つけたり公園の隅にいるダンゴムシを発見したりと毎日が探検です♪普段は触りたくない虫なども子どもと一緒にだとなぜだか触れてしまう。そんな方もいらっしやるのではないのでしょうか？

子どもたちの興味や気づきを見守りながら楽しく外遊びをしていきたいと思ひます！！



### 5月の予定

- 19日(金) お誕生会
- 19日(金) 移動動物園  
(ぞら組のみ、六ッ川西保育園で行います。園バスに乗っていきます。)



### 5月生まれのお友だち

(ぞらぐみ) ナヤンシさん

おめでとう！！





## 端午の節句(たんごのせっく)とは？

5月5日はこどもの日。こどもの日は端午の節句の日でもあります。  
子どもたちみんなが元気に育ち、大きくなったことをお祝いする日です。

端午の節句はもともとは、男の子の健やかな成長や幸せを祈ってお祝いする日でした。  
1948年に、5月5日を「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」  
お休みの日と決められてから、端午の節句の日がこどもの日にもなったそうです。  
その為、本来は男の子の為の日だったけれど、今では子どもたちみんなをお祝いするようになりました。  
こどものお祝いはもちろんの事ですが、「お母さんに感謝する」という意味もあるのです。

端午の節句はなんと奈良時代から行われている行事です。  
もともとは病気や災いをさけるための行事だったようです。

端午の節句で飾るこいのぼり。  
「鯉」と言う魚は強くて、流れが速い川でも元気に泳ぎ滝をも登ってしまう魚。  
そんなたくましい鯉のように子どもたちが元気に大きくなることを願う意味が込められています。



## こんげつの1まい



こんげつの1枚は、子どもたちが大好きな給食の中から1品を紹介します♪

大人も大好きな「チキンカレー」です！  
給食の小林さんに美味しさの秘訣を聞くと2つのルーをブレンドしているとの事！

子どもたちが喉につまらせないようにしながらも、食べ応えもあるように調整している鶏肉の大きさも考えられています。  
子どもたちが美味しく食べる事ができるようなメニューも色々工夫しています。



- ・5月は1日の寒暖差が激しく、朝夕は肌寒く、日中は汗ばむような陽気になる日もあります。いつもお洋服の着替えをご用意頂いておりますが、半袖、長袖共にご用意頂けましたら幸いです。
- ・衣替えで新しいお洋服や肌着など購入される時期だと思しますのでその際は名前のご記入を改めてお願い致します。また、名前を記入済みのものも、消えかけているものがあれば再度記入をお願い致します。